

横浜市立鴨志田緑小学校 平成29年度 豊かな心の育成推進プラン

1 中期学校経営方針

(1) 学校経営中期取組目標

学校経営中期取組目標
<p>○豊かなふれあいを大切にしながら、子ども一人ひとりが心から安心して楽しく過ごせる学校にします。</p> <ul style="list-style-type: none">・一人ひとりが自分の考えをもち、伝え合う力を高めることを通して、『学び合う楽しさ』を実感できる授業づくりを推進します。・縦割り活動を通して、相手の思いや立場をよく考えて行動し、温かく協力し合える姿勢を育てます。・地域の方々とのふれあいを大切にされた教育活動を進め、地域の方々の思いを受けとめ感謝する心、ふるさとのまちを愛する心を育てます。・一人ひとりが自分のよさや友だちのよさを認め合い、共に力を合わせて学校生活を送れるよう、丁寧な児童指導、児童支援を推進します。・健康な心身を育むための体力づくりや基本的な生活習慣づくりを推進します。

(2) 「豊かな心の育成」に向けた重点取組分野・取組目標・具体的取組

重点取組分野	取組目標	具体的取組
豊かな心	他の人の思いや立場・状況を考え、お互いを認め合い、温かくかかわり合える心を育てる。	指針1 「 道徳の時間 」の充実 ① 子どもの実態をもとに、「私たちの道徳」などの教材を活用した授業を行うとともに、全学級の道徳授業公開を年1回以上実施する 指針2 体験学習 の充実 ② KFTなどの全校縦割り活動をはじめとする異学年同士の交流活動の充実を図る。
担当	道徳部・KFT担当 当・人権教育部	

2 児童（生徒）の実態（「豊かな心の育成」にかかわる課題）

異学年とのかかわりや地域の方々とかかわりのある活動への取り組みにより、相手意識をもちながら、人とかかわり合うことのよさについて実感することができている。自分の考えや思いをもち、それを言葉で上手に伝える力を高めたり、見通しをもって主体的に活動する意識と力を高めたりすることが課題となる。

3 「豊かな心の育成」に関する具体的取組

指針1 「**道徳の時間**」の充実

- ・全学級の道徳授業公開を年一回以上実施し、学校が目指す道徳教育についての理解を得る。
- ・子どもの実態や日々の生活の中の課題をいかにしながら道徳的価値について自ら考えるきっかけとなるよう「私たちの道徳」を活用するほか、子どもたちにとって魅力的で効果的な教材を工夫する。【視点1】

指針2 **体験学習**の充実

- ・KFT（かもの子ふれあいタイム）等、全校縦割りグループの活動を年間通して継続し、異学年同士が、かかわり合う学習活動の充実を図る。またKFT以外でもペア学年同士のかかわりを積極的に行う。
- ・子どもの実態や発達段階に応じたねらいを明確にし、一人ひとりが活動の見通しをもって主体的に取り組む、達成感や満足感を十分に感じられるようにする。【視点3】